平成 28 年度

NPO 法人 さいたま市鹿児島県人会

会　報　　第３号

安納芋チャリティー販売会

さいたま市長へ寄付金の贈呈

関東鹿児島県人会連合会
屋久島・種子島ふるさと交流の旅へ参加

鮮やかなハイビスカスに〝ようこそ〟と迎えられて

平成 29 年３月

6043
IKEBUKURO
TOKYO

総合力で全てを突破する会社

ファクトグループ

情報通信機器事業

建　設　事　業

人材派遣事業

広　告　事　業

サンシャイン60に本社を置いて37年

株式会社ファクト
FACT CORPORATION LTD.

本社　〒170-6043　東京都豊島区東池袋3-1-1　サンシャイン60　43F
TEL:03(3982)3316(代)

新卒者募集中　採用担当：長谷部真吾

建設業許可　般-23　第135529号
特定建設業　特-25　第135529号
有料職業紹介事業　13-ユ-305742
一般労働者派遣事業　般13-302583

理事長ご挨拶

理事長　竹之内　康一

会員の皆様いかがお過ごしですか？

今や会のメイン行事となった浦和競馬場での焼き芋チャリティ販売、４回目を１月16日～20日まで行いました。今年は５日間で65人もの参加者があり、競馬を楽しんだり、食事を楽しみながら、大いに盛り上がりました。今年は私が馬主となっているケイティーテンリウが優勝し、みんなで口取りをし写真に収めました。又、鹿児島出身者や種子島出身者との出会いも有り早速会員になった方も有りました。そして２月21日、さいたま市役所で清水市長より感謝状を頂きました。

このように年々、私共NPO法人さいたま市鹿児島県人会も、楽しく明るく無理をせずをモットーに充実して参りました。この１年を振り返りますと、３月の連合会の大会（設立40周年記念式典）に参加して大いに盛り上がりました。又、10月には屋久島・種子島へのふるさと交流の旅に協力したり、全ての行事が順調にいった１年で有りました。これも一重に会員の皆様や友好団体の皆様のおかげであります。これから１年も、いろいろな所でいろいろな行事が沢山あり、私共にとって今まで以上に、多忙な年になります。皆様方の自由になる時間、物、そしてふるさとを愛する気持ちのうち10%程のご協力をお願いします。

残されました、人生を世のため、人のため、そしてふるさとのために生きようではありませんか。最後に皆様方の御健勝とこの会の益々の発展を御祈念申し上げまして私の挨拶と致します。

総会のご案内

＊平成29年10月９日（月・祝）には浦和ワシントンホテルで総会・懇親会を開催予定です。
また会員も募集していますのでご入会をお願いします。

目　次

応援メッセージ …… 4
役員ひと言コメント …… 7
定　　款 …… 9
2016年度総会・懇親会 …… 14
事業計画・役員一覧 …… 16
2016年度活動報告 …… 17

NPO法人 さいたま市鹿児島県人会　　会報　第３号　　2017（平成29）年３月31日発行
発行人　竹之内　康　一

【事務局（株式会社竹之内工務店内）】　事務局長　赤井田　裕樹
〒339-0036 埼玉県さいたま市岩槻区横根1090　TEL 048-791-7371　FAX 048-791-7372　E-mail akaida@takenouti.co.jp

応援メッセージ

激励のことば

鹿児島県知事　三反園　訓

竹之内理事長をはじめ、NPO 法人さいたま市鹿児島県人会の皆様には、日頃から郷土の発展のために多大なお力添えをいただき、深く感謝を申し上げます。

貴会におかれましては、安納芋チャリティー販売など、様々な取組を通して、地域社会との連携並びに鹿児島の魅力発信に精力的に活動しておられますことに心から敬意を表します。

御承知のとおり、来年の明治維新 150 周年やＮＨＫ大河ドラマ「西郷どん」の放映、奄美の世界自然遺産登録、平成 32 年の「燃ゆる感動かごしま国体」など、鹿児島の元気を国内外に発信する追い風となるイベントが目白押しです。

皆様には、さいたま市と郷土を結ぶ架け橋として、引き続き、ふるさとを大いに売り込んでいただき、鹿児島のサポーターを１人でも多く獲得してくださることを大いに期待しております。

私は、今後とも、自然環境や歴史・文化、農林水産物といった鹿児島ならではの一流の素材を生かし、トップセールスなどを通じて県民所得の向上を図り、「新しい力強い鹿児島」の実現に向け、全力で取り組んでまいりますので、皆様の御支援をお願い申し上げます。

終わりに、NPO 法人さいたま市鹿児島県人会のますますの御発展と、会員の皆様の御健勝・御活躍を心から祈念いたします。

〝祝〟会報第３号
NPO 法人さいたま市鹿児島県人会

顧　問　鳴川　洋一

近頃とくに感じますが、「ふる里会」とか「研究会」とか各方面から案内をいただくことが多くなりました。ちなみに昨年届いた案内状の追跡調査をやってみたら、37 通届いていました（仕事以外）。特に 12 月～２月は一番多くて土日も休めない状況でいささか、うんざり気味でした。

しかし「NPO 法人さいたま市鹿児島県人会」をいただくと喜んで出席の返信をいたします。このことは私のみでなく、会員の皆様もきっと同様ではないかと思います。何故かと申しますと、会の目的、社会貢献等、竹之内理事長はじめ役員のみなさんが一生懸命、熱心に会を引っぱり、誠実に運営されている姿がわれわれに伝わるからです。

みなさんのご努力に感謝を申し上げ大きく発展することを祈っています。

「地域との交流重視」に敬意を

関東鹿児島県人会連合会 会長　**尾郷　良幸**

NPO さいたま市鹿児島県人会の会報第３号の発行に関し、一言祝意を申し上げます。

さいたま市鹿児島県人会は地元との交流も積極的に進められていると聞きました。地元浦和競馬場で毎年正月明けの寒い時期のも関わらず、「安納芋のチャリティ販売会」を開催され、その売上げをさいたま市社会福祉協議会に寄付されていると聞いております。さらには女子プロ野球チーム「埼玉アストライア」の応援ツアーも企画され楽しみながら地元との交流を促進されています。

これらの活動は「さいたまにもふるさとを」という会員の皆様の厚い気持ちが伝わってきます。これらの活動を通して地元の皆さんとの交流を進められているという事は、一方で鹿児島の理解も高めてもらえる事となり大変ありがたいことと感じています。

私も全日本大学野球連盟での活動をとおして多くに皆様に支えを頂いています。尽くせば自然に返ってくるものがあると感じているところです。

今後ともさいたま市鹿児島県人会の皆様の温かく真摯な活動がふるさと鹿児島と地元さいたまのより良き交流につながることを祈念いたします。

鹿児島・埼玉の架け橋に

埼玉県鹿児島県人会 会長　**中島　治三郎**

NPO 法人さいたま市鹿児島県人会は設立２年を経過し、益々発展されておりますことご同慶の至りであります。これも偏に竹之内理事長はじめ役員・会員の皆様の郷里鹿児島に対する熱い想いと埼玉県への感謝の表れかと存じ、深く敬意を表する次第です。

現在埼玉県鹿児島県人会には９つの単位県人会があり、それぞれの県人会が独自の活動を展開し、会員間の交流も盛んで親睦を深めています。その中にあってさいたま市鹿児島県人会は唯一の NPO 法人として地域との交流・貢献という意味では、恒例の鹿児島特産安納芋の浦和競馬場におけるチャリティ販売会・その収益金のさいたま市福祉協議会への寄付を始め、さいたま市・鹿児島県の子供たちの相互交流会、女子野球「埼玉アストライア」の応援等々傑出した実績を残しおり、誠に喜ばしい限りであります。

2018 年は、近代国家日本の誕生、明治維新 150 年であります。国を始め地方自治体、民間各団体等で様々の行事・イベントが催されると思いますが、我々県人会にとっても郷里の偉人達の業績に想いを馳せながら鹿児島をより一層知って頂く絶好の機会です。それには地域社会との連繋に実績のある貴会には、ぜひ活動の先頭で鹿児島と埼玉の架け橋となって頂けたらと期待しています。埼玉県鹿児島県人会も一緒に協力して活動して参りたいと思います。NPO さいたま市鹿児島県人会のさらなる発展と皆様のご健勝ご活躍を祈念します。

『鹿児島市　この一年とこれから』

鹿児島市東京事務所長　**田中　隆義**

特定非営利活動法人さいたま市鹿児島県人会の皆様には、かねてから鹿児島市政に対し、温かいご理解とご協力を賜っておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、昨年発表された国勢調査では、日本の総人口が初めて減少し本市の人口も 60 万人を下回るなど、人口減少問題対策が喫緊の課題となっております。

このような中、昨年本格始動させた地方創生の取組に加え、今年は、人口減少局面への移行を前提とした第五次総合計画について、その後期基本計画がスタートいたします。「“豊かさ”実感都市・かごしま」の実現に向け職員一丸となってそれぞれの施策の推進に取り組んでまいります。

また、今後、明治維新 150 周年や NHK 大河ドラマ「西郷どん」の放映、「かごしま国体」の開催、中心市街地における大規模な再開発など、平成における「維新の波」が訪れようとしています。この絶好の機会を最大限に生かし、今後も引き続き国内外に広く情報発信してまいります。

それから、昨年好評だった天文館ミリオネーションや鹿児島マラソン、それから第 20 回の節目を迎える渋谷・鹿児島おはら祭など本市の魅力の創出にも力を注いでまいります。

ところで、150 年前、先人たちの果敢なチャレンジが実を結び、薩摩藩はパリ万国博覧会に出展するとともに、世界文化遺産に登録された異人館が完成し、日本で初めての洋式紡績工場が操業を始め、近代日本の発展を支える“鹿児島発・日本初”の産業を開花させました。今後、薩摩藩パリ万博出展等をテーマにした記念シンポジウムやイベントなどを行ってまいります。

今後も、鹿児島の先人たちの偉業に誇りを抱きつつ、遠く離れても郷土を愛する皆様方の尚一層のお力添えをお願いいたします。

最後に、NPO 法人さいたま市鹿児島県人会の今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご活躍を心からお祈りいたします。

一灯の明りに希望が

首都圏霧島市ふるさと会　会長　**原口　悟郎**

NPO 法人さいたま市鹿児島県人会準備大会に南健蔵副理事長の案内で参加し、いきなり壇上での挨拶に慌てふためいた時から５年が経過しました。当時は今の活況振りは想像もできず、発足わずかにして、さいたま市のみならず鹿児島県の発展の一翼を担うべく積極的なあらゆる活動をされ、私に希望と夢を与えてくれました。そこには会員や理事の方々は元より、若い赤井田兄弟の純正たる働きと、そして岩元定幸幹事長の爽やかな采配振りに目を見張るものがあります。これも偏に竹之内康一理事長の愛郷心と人柄からくる求心力、そして有言実行が示す指導力の賜に敬服致しております。首都圏霧島市ふるさと会を預かる私としましては、常日頃、次世代への継承を考えておりますが、昨今の便利優先、グローバルの時代は、自己主義・自己主張だけが蔓延し、愛郷心が希薄となっていると感じます。一方、肩書きだけを求めて、心も行動も伴わず、焼酎の呑み会だけに終わる旧態依然とした会は滅亡して行くことでしょう。

今後は新たな視点より、故郷の文化や伝統価値観を取り戻す活動も、ふるさと会の大きな役割の一つだろうと思います。そのような意味に於いても、NPO 法人さいたま市鹿児島県人会の活動には、一灯の明りを見出した思いで、大きな喜びであります。これからも一会員として楽しく参加し、微力ではありますが模範とすべき会として盛り立てていければ幸いであります。

役員ひと言コメント

副理事長

南　健蔵

さいたま市民の皆様との交流もホームページへの広告を頂いたり、高校サッカーの応援やセミナーへの参加してもらうなど大変楽しい時間を過ごすことが出来ました。11月のセミナーでは講師の鳴川先生のお話が面白く、むしろもう少し時間が欲しいと声がかかる程でした。また関東鹿児島県人会連合会との交流も盛り上がりました。

世界遺産の屋久島、そして宇宙ロケット発射基地や鉄砲伝来の種子島の皆様との交流会など全てが感動的でした。中でも島のタカラで経験しましたバナナの植樹…自分の名前を付けて4年間も成長したバナナを送ってくれるんですって…楽しみですね。

1月の競馬場での安納芋の焼き芋販売も4年目になりお客さんからの声かけも凄く多くなり、来年には会員として参加して頂く方も増えそうです。

❖　❖　❖　❖

副理事長

西　良純

こんにちは西でございます。

当会はNPO法人として平成26年に設立されました。さいたま市在住の鹿児島にゆかりのある市民とさいたま市民と交流をはかり、地域社会との連携をはかる為、交流会・研修会等を行い活動内容はホームページに掲載し多くの皆様に情報提供を行っております。設立以来、活動にご尽力頂きました、竹之内理事長並びに役員の皆様方々には心から感謝申し上げます。

さいたま市は埼玉県の中心都市として南部に位置し人口約128人の政令都市でもあり、全国でも9番目に人口が多い都市で市内に常住する通勤・通学者の役18万人が都内へ通勤・通学する「埼玉都民」が多数居住する都市でもあります、私も「埼玉都民」の一人でもありますが、この環境で私の第二の故郷であるさいたま市民との交流を通じ、鹿児島の情報発信及び地域活性化に貢献できる事をうれしく思います。

今年度もさらに鹿児島にゆかりの方々の参加を呼びかけ会員の充実を図りたいと考えております、今後とも皆様方のご指導、ご支援をお願い致します。

❖　❖　❖　❖

幹事長

岩元　定幸

NPOさいたま市鹿児島県人会の活動も3年目に入ってまいりました。

昨年も安納芋のチャリティ販売会や、埼玉ストライアの応援ツアー、更には連合会主催のチャリティゴルフ大会、納涼会、ふるさと交流の旅(屋久島・種子島)などの活動にも積極的に参加しました。

更にはホームページもタイムリーな記事発信によりアクセス数もかなり増えております。お陰様で「NPOさいたま市鹿児島県人会」の知名度も上がってきているのではと感じています。

今後ともさいたま市を中心とした地元との交流、そして関東鹿児島県人会連合会会員の皆様との積極的な交流を進めていきたいと思います。

多くの皆様からご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

❖　❖　❖　❖

理　事

赤井田　直幸

今年もチャリティ焼き芋お疲れ様でした。

お手伝いをしてくれる会員さんも年々増えてにぎやかになってきております。

来年の明治維新150周年に合わせて何か活動できたらなぁと考えております。

今後ともご参加・ご協力をお願いします。

❖　❖　❖　❖

理　事

林家　種平

NPO法人さいたま市鹿児島県人会と、かけまして
…東京オリンピックの五輪のマークと解く
その心は
お互の輪と輪(和)でつながってます。

❖　❖　❖　❖

理　事

森　勝幸

見落としがちな、鹿児島県の情報、さいたま市の情報に目を向け、情報交換ができたらと思っています。

❖　❖　❖　❖

理　事

稲村　浩子

毎年１月の浦和競馬場での焼き芋チャリティ販売、時々鹿児島弁まじりの笑い声の中、楽しくお手伝いさせて頂きました。

スポーツの応援には仲々行けませんが、毎月の理事会だけは参加することに意義ありの気持で出席させて頂いています。

❖　❖　❖　❖

理　事

小野寺　安子

この会の発足時、ひょんな事よりNPO法人さいたま市鹿児島県人会に身をおく事になりました。

素晴らしい理事の皆様に助けられながら、今日まで参りました。明るく楽しい会です。

是非、大勢の方のご入会をお待ち申し上げます。

❖　❖　❖　❖

理　事

下園　典子

維新150年を迎える故郷鹿児島であるが、

「いにしえの 道を聞きても唱へても
わが行ひにせずば かひなし」

日新公のいろは歌である。

人としての正しい生き方が凝縮されている御教えを今一度顧みて、会の発展に寄与、努力に励みたい。

❖　❖　❖　❖

理　事

綿引　愛子

種子島西之表市出身です。さいたま市在住30年になりました。

さいたま市県人会の理事に任命されてまだ２年です。NPOさいたま市県人会の活動内容がやっとわかってまいりました。鹿児島県人の誇りをもって魅力ある“鹿児島”を、第２のふるさと“さいたま市”に発信しつつ、両面においてお役に立てればと思っています。

❖　❖　❖　❖

監　事

岩﨑　和泉

NPO法人設立以来、監事を仰せつかっています岩﨑です。

上京して45年「故郷は遠きにありて想うもの」にスッカリなってしまいました。

薩摩藩を誇りとし、特に郷土愛の強い鹿児島県人のひとりとして、志の強い「NPO法人さいたま市鹿児島県人会」に参加できて光栄に思っています。

NPO法人の発展とともに、今後とも宜しくお願い申し上げます。

❖　❖　❖　❖

監　事

脇　孝喜

20年ほど前に、俳優で世田谷区のボランティア協会の理事長をされていた「牟田悌三」さんが、ボランティアとは、自己犠牲とか奉仕など「○○してあげる」ことではなく、自ら動くことによって自己啓発や自己実現など自分のための体験学習だと言っておられました。

このことも思いつつ、今後も微力ながら会活動に参加させていただきます。

❖　❖　❖　❖

事務局長

赤井田　裕樹

当会の法被が大活躍しています。昨年の総会でお披露目し、年末の高校サッカーで着用し応援したら見事初戦突破！　年始の安納芋チャリティー販売会でも一際目立っていました。次は女子プロ野球の埼玉アストライアの試合で着ます！　遊びにおいで下さい。

❖　❖　❖　❖

しだれ桜（天台宗星野山中院）

五百羅漢（川越大師喜多院）

特定非営利活動法人さいたま市鹿児島県人会定款

第１章　総則

（名称）

第１条　この法人は、特定非営利活動法人さいたま市鹿児島県人会という。

（事務所）

第２条　この法人は、主たる事務所を埼玉県さいたま市内に置く。

（目的）

第３条　この法人は、鹿児島にゆかりのさいたま市在住の方と、さいたま市民相互の交流をはかり、交流会や研修会に関する事業を行うことにより、もって地域社会との連携ならびに文化を振興することを目的とする。

（活動の種類）

第４条　この法人は、前条の目的を達成するため、次の種類の特定非営利活動を行う。

1. 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
2. 子どもの健全育成を図る活動

（事業の種類）

第５条　この法人は、第３条の目的を達成するため、次の特定非営利活動に係る事業を行う。

1. 特定非営利活動に係る事業
   ①　鹿児島県とさいたま市に関する情報の収集およびその公開と発信
   ②　会員ならびに地域社会との交流とそれらに対する研修
   ③　県内外の鹿児島県人会とのネットワークの推進
   ④　青少年を対象とした相互交流事業

第２章　会員

（種別）

第６条　この法人の会員は、次の２種類とし、正会員をもって特定非営利活動促進法（以下「法」という。）上の社員とする。

(1)　正 会 員　この法人の目的に賛同して入会した個人又は団体
(2)　賛助会員　この法人の事業を賛助するために入会した個人又は団体

（入会）

第７条　会員の入会については、特に条件を定めない。

2. 会員として入会しようとするものは、入会申込書を理事長に提出し、理事長の承認を得なければならない。理事長は、会員の申込みについては、正当な理由がない限り入会を認めるものとするが、入会を認めない場合は、理由を付した書面をもって本人にその旨を通知しなければならない。

（入会金及び会費）

第８条　会員は、総会において別に定める入会金及び会費を納入しなければならない。

（退会）

第９条　会員は、退会届を理事長に提出し、任意に退会することができる。

２　会員が、次の各号のいずれかに該当する場合には、その資格を喪失する。

(1) 本人が死亡し、又は会員である団体が消滅したとき。
(2) 会費を１年以上滞納したとき。
(3) 除名されたとき。
(4) 退会の申出があったとき。

（除名）

第10条　会員が、次の各号のいずれかに該当する場合には、総会において、正会員総数の３分の２以上の議決により、これを除名することができる。ただし、その会員に対し、議決前に弁明の機会を与えなければならない。

(1) 法令、定款に違反したとき。
(2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。

（拠出金品の不返還）

第11条　会員が納入した入会金、会費及びその他の拠出金品はその理由を問わず、これを返還しない。

第３章　役員

（種別）

第12条　この法人に、次の役員を置く。

(1)　理事　　５人から15人まで
(2)　監事　　２人

２　理事のうち、１人を理事長、２人を副理事長とする。

３　理事及び監事は、総会において選任する。

４　理事長、副理事長は、理事の互選により定

める。
5　役員のうちには、それぞれの役員について、その配偶者若しくは三親等以内の親族が１人を超えて含まれ、又は当該役員並びにその配偶者及び三親等以内の親族が役員総数の３分の１を超えて含まれることになってはならない。
6　監事は、理事又はこの法人の職員を兼ねてはならない。

（職務）
第 13 条　理事長は、この法人を代表し、その業務を総理する。
2　理事長以外の理事は、法人の業務について、この法人を代表しない。
3　副理事長は、理事長を補佐し、理事長に事故があるとき、又は理事長が欠けたときは、理事長があらかじめ指名した順序によりその職務を代行する。
4　理事は、理事会を構成し、この定款の定め及び総会の議決に基づき、この法人の業務を執行する。
5　監事は、次に掲げる職務を行う。
⑴ 理事の業務執行の状況を監査すること。
⑵ この法人の財産の状況を監査すること。
⑶ 前２号の規定による監査の結果、この法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実があることを発見した場合には、これを総会又は所轄庁に報告すること。
⑷ 前号の報告をするために必要がある場合には、総会を招集すること。
⑸ 理事の業務執行の状況又はこの法人の財産の状況について、意見を述べ、又は理事会の招集を請求すること。

（任期）
第 14 条　役員の任期は、２年とする。但し、再任を妨げない。
2　補欠又は増員により選任された役員の任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。
3　前２項の規定にかかわらず、任期の末日において後任の役員が選出されていないときは、その任期を、任期の末日後、最初の総会が終結するまで伸長する。

（欠員補充）
第 15 条　理事又は監事のうち、その定数の３分の１を超える者が欠けたときは、遅滞なくこれを補充しなければならない。

（解任）
第 16 条　役員が次の各号のいずれかに該当するときは、総会の議決により、これを解任することができる。但し、その役員に対し、議決の前に弁明の機会を与えなければならない。
⑴ 心身の故障のため、職務の執行に堪えられないと認められるとき。
⑵ 職務上の義務違反その他役員としてふさわしくない行為があったとき。

（報酬等）
第 17 条　役員は、その総数の３分の１以下の範囲内で報酬を受けることができる。
2　役員には、その職務を執行するために要した費用を弁償することができる。
3　前２項に関し必要な事項は、総会の議決を経て、理事長が別に定める。

第４章　総会

（種別）
第 18 条　この法人の総会は、通常総会と臨時総会とする。

（構成）
第 19 条　総会は、正会員をもって構成する。

（権能）
第 20 条　総会は、以下の事項について議決する。
⑴　定款の変更
⑵　解散及び解散した場合の残余財産の帰属
⑶　合併
⑷　事業計画及び活動予算並びにその変更
⑸　事業報告及び活動決算
⑹　役員の選任又は解任、職務及び報酬
⑺　入会金及び会費の額
⑻　長期借入金その他新たな義務の負担及び権利の放棄
⑼　事務局の組織及び運営
⑽　会員の除名
⑾　その他運営に関する重要事項

（開催）
第 21 条　通常総会は、毎年１回開催する。
2　臨時総会は、次の各号のいずれかに該当する場合に開催する。
⑴ 理事会が必要と認めたとき。
⑵ 正会員の５分の１以上から会議の目的を記載した書面によって開催の請求があったとき。

(3) 監事が第13条第5項第4号の規定により招集したとき。

(招集)

第22条　総会は、理事長が招集する。但し、前条第2項第3号の規定による場合は、監事が招集する。

2　理事長は、前条第2項第2号の規定による請求があった場合は、その日から30日以内に臨時総会を開かなければならない。

3　総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面又は電子メールをもって、少なくとも5日前までに通知しなければならない。

(議長)

第23条　総会の議長は、その総会において、出席した正会員の中から選出する。

(定足数)

第24条　総会は、正会員の2分の1以上の出席がなければ開会することができない。

(議決)

第25条　総会における議決事項は、第22条第3項の規定によってあらかじめ通知した事項とする。

2　総会の議決事項は、この定款で定めるもののほか、出席正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところとする。

3　理事又は正会員が総会の目的である事項について提案した場合において、正会員の全員が書面又は電子メールにより同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の総会の議決があったものとみなす。

(書面表決等)

第26条　やむを得ない理由のため、総会に出席できない正会員は、あらかじめ書面又は電子メールをもって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる。

2　前項の場合における第24条、第25条第2項、第27条第1項第3号、第50条の規定の適用については、その正会員は総会に出席したものとみなす。

3　各正会員の表決権は平等なものとする。

4　総会の議決について、特別の利害関係を有する正会員は、その議決に加わることができない。

(議事録)

第27条　総会の議事については、次に掲げる事項を記載した議事録を作成し、これを保存しなければならない。

(1)　日時及び場所
(2)　正会員の現在数
(3)　出席した正会員の数（書面等表決者及び表決委任者については、その旨を明記すること。）
(4)　議長の選任に関する事項
(5)　審議事項
(6)　議事の経過の概要及びその結果
(7)　議事録署名人の選任に関する事項

2　議事録には、その会議において出席した正会員の中から選任された議事録署名人2名以上が、議長とともに署名押印しなければならない。

3　前2項の規定にかかわらず、正会員全員が書面若しくは電子メールにより同意の意思を表示したことにより、総会の決議があったものとみなされた場合においては、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

(1) 総会の決議があったものとみなされた事項の内容
(2) 前号の事項の提案をした者の氏名又は名称
(3) 総会の決議があったものとみなされた日
(4) 議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

第5章　理事会

(構成)

第28条　理事会は、理事をもって構成する。

(権能)

第29条　理事会は、この定款で別に定めるもののほか、次に掲げる事項を議決する。

(1)　総会に付議するべき事項
(2)　総会の議決した事項の執行に関する事項
(3)　その他総会の議決を要しない業務の執行に関する事項

(開催)

第30条　理事会は、次の各号のいずれかに該当する場合に開催する。

(1)　理事長が必要と認めたとき。
(2)　理事総数の3分の1以上の理事から会議の目的を記載した書面によって開催の請求があったとき。

(3) 第13条第5項第5号の規定により、監事から招集の請求があったとき。

(招集)
第31条 理事会は理事長が招集する。
2 理事長は、前条第2号の規定による請求があったときは、その日から15日以内に理事会を招集しなければならない。
3 理事会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面又は電子メールをもって、少なくとも5日前までに通知しなければならない。

(議長)
第32条 理事会の議長は、理事長が当たる。

(議決等)
第33条 理事会の議決事項は、第31条第3項の規定により、あらかじめ通知された事項とする。
2 理事会の議事は、理事総数の過半数をもって決し、可否同数の時は議長の決するところによる。

(定足数)
第34条 理事会は、理事総数の過半数の出席がなければ開会することができない。

(議事録)
第35条 理事会の議事については、次に掲げる事項を記載した議事録を作成し、これを保存しなければならない。
(1) 日時及び場所
(2) 理事の現在数及び出席した理事の氏名(書面等表決者については、その旨を明記すること。)
(3) 審議事項
(4) 議事の経過の概要及びその結果
(5) 議事録署名人の選任に関する事項
2 議事録には、その会議において出席した理事の中から選任された議事録署名人2名以上が、議長とともに署名押印しなければならない。

第6章 資産、会計及び事業計画

(資産)
第36条 この法人の資産は、次の各号に掲げるものをもって構成する。
(1) 設立当初の財産目録に記載された財産
(2) 入会金及び会費
(3) 寄附金品
(4) 財産から生じる収益
(5) 事業に伴う収益
(6) その他の収益

(資産の区分)
第37条 この法人の資産は、次の1種とする。
(1) 特定非営利活動に係る事業に関する資産

(資産の管理)
第38条 資産は、理事長が管理し、その方法は、総会の議決を経て、理事長が別に定める。

(経費の支弁)
第39条 この法人の経費は、資産をもって支弁する。

(会計の原則)
第40条 この法人の会計は、法第27条各号に掲げる原則に従って、行うものとする。

(会計の区分)
第41条 この法人の会計は、次のとおり区分する。
(1) 特定非営利活動に係る事業に関する会計

(事業計画及び予算)
第42条 この法人の事業計画及び予算は、理事長が作成し、総会の承認を得なければならない。これを変更する場合も同様とする。

(予備費の設定及び使用)
第43条 前条に規定する予算には、予算超過又は予算外の支出に充てるため、予備費を設けることができる。
2 予備費を使用するときは、理事会の議決を経なければならない。

(暫定予算)
第44条 第42条の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないときは、理事長は、理事会の議決を経て、予算成立の日まで前年度の予算に準じ収益費用を講じることができる。
2 前項の収益費用は、新たに成立した予算の収益費用とみなす。

(事業報告及び決算)
第45条 理事長は、毎事業年度終了後速やかに、事業報告書、財産目録、貸借対照表、活動計算書を作成し、監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。
2 決算上剰余金を生じたときは、次事業年度に繰り越すものとする。

（長期借入金）
第 46 条　この法人が資金の借入れをしようとするときは、その事業年度の収益をもって償還する短期借入金を除き、総会の議決を経なければならない。

（事業年度）
第 47 条　この法人の事業年度は、毎年 10 月 1 日に始まり、翌年 9 月 30 日に終わる。

第 7 章　事務局

（設置）
第 48 条　この法人の事務を処理するため、事務局を置く。
2　事務局には、事務局長その他の職員を置く。
3　事務局の職員は、理事長が任免する。

（書類及び帳簿の備置き）
第 49 条　主たる事務所には、法第 28 条に規定される書類のほか、次に掲げる書類を常に備えておかなければならない。
(1)　会員名簿及び会員の異動に関する書類
(2)　収益、費用に関する帳簿及び証拠書類

第 8 章　定款の変更及び解散

（定款の変更）
第 50 条　この定款の変更は、総会に出席した正会員の 4 分の 3 以上の議決を経、かつ、法第 25 条第 3 項に規定する事項を変更する場合には、所轄庁の認証を得なければならない。

（解散）
第 51 条　この法人は、次に掲げる事由によって解散する。
(1)　総会の決議
(2)　目的とする特定非営利活動に係る事業の成功の不能
(3)　社員の欠亡
(4)　合併
(5)　破産手続開始の決定
(6)　所轄庁による設立の認証の取消し
2　総会の決議により解散する場合は、正会員総数の 4 分の 3 以上の承諾を得なければならない。
3　第 1 項第 2 号の事由により解散する場合は、所轄庁の認定を得なければならない。

（残余財産の処分）
第 52 条　解散後の残余財産は、法第 11 条第 3 項の規定に掲げるもののうち、総会で議決したものに帰属させるものとする。

（合併）
第 53 条　この法人が合併しようとする時は、総会において正会員総数の 4 分の 3 以上の議決を経、かつ、所轄庁の認証を得なければならない。

第 9 章　雑則

（公告）
第 54 条　この法人の公告は官報により行う。

（施行細則）
第 55 条　この定款の施行について必要な事項は、理事会の議決を経て、理事長が別に定める。

附　　則

1　この定款は、この法人の成立の日から施行する。
2　この法人の設立時の会費は、この定款の規定にかかわらず、次の各号に掲げるものとする。
(1) 正会員
会費　年額 3,000 円
(2) 賛助会員
会費　年額 10,000 円
3　この法人の設立初年度の事業計画及び予算は、第 42 条の規定にかかわらず、設立総会の定めるところによる。
4　この法人の設立初年度の事業年度は、この定款の規定にかかわらず、成立の日から平成 27 年 3 月 31 日までとする。
5　この法人の設立当初の役員は次のとおりとする。
理 事 長　竹之内　康一
副理事長　南　健蔵
副理事長　川畑　正邦
理　　事　中迎　聡
理　　事　稲村　浩子
理　　事　赤井田　直幸
理　　事　吉竹　直行
理　　事　西　良純
理　　事　小野寺　安子
理　　事　下園　典子
監　　事　岩崎　和泉
監　　事　安田　昭夫
6　この法人の設立当初の役員の任期は、この定款の規定にかかわらず、成立の日から平成 27 年 6 月 30 日とする。

NPO法人 さいたま市鹿児島県人会　2016年度

平成28年10月10日（月・祝）、浦和ワシントンホテルにおいて、さいたま市鹿児島県人会の第3回総会・懇親会を開催しました。正会員・55名のうち43名が出席、賛助会員や来賓の皆様も、たくさんお越しいただき、総勢80名を超える賑やかな大会となりました。

総会開始前に、鹿児島市出身のバイオリニスト・竹添みどりさんの優雅な演奏で、まずは心を和ませていただきました。

開会に先立って、竹之内康一理事長が、「尊敬する西郷隆盛先生に、少しでもほめていただけるような活動にもっていきたい」と、強い思いを語りました。

その後、西良純副理事長が推挙によって議長となり、総会議事録署名人として南一子さん・稲村浩子理事が選出されました。次に、岩元定幸幹事長より、さいたま市鹿児島県人会の活動として、決算時期を変更したこと、浦和競馬場の見学や、女子プロ野球・埼玉アストライアの応援などによって、地元・さいたまとの交流を推進したことなどの報告があり、10月からの新会計年度のスタートに当たって活動計画・予算などを説明し、岩崎和泉監事が監査報告を行い、1号～4号議案すべてが満場一致で承認されて総会は閉会となりました。

その後の懇親会に先がけて、出席者全員で記念写真撮影、そして南健蔵副理事長の指揮と、竹添みどりさんのバイオリン演奏によって、毎年恒例となっている「故郷」を合唱しました。

懇親会では、来賓としてお迎えした関東鹿児島県人会連合会長・尾郷良幸様、埼玉県鹿児島県人会長・中島治三郎様より激励の挨拶をいただきました。さらに、さいたま市長・清水勇人様よりのメッセージを清水源也相談役に、また鹿児島県知事・三反園訓様よりのメッセージを鹿児島県東京事務所長・中薗良郎様に、鹿児島市長・森博幸様より

総会・懇親会

平成28年10月10日(月・祝) 浦和ワシントンホテル

のメッセージを鹿児島市東京事務所長・田中隆義様に、それぞれ代読していただきました。その他にも（当会の）NPOの活動を評価いただいたメッセージを数多くの皆様からいただき、理事一同、たいへん感激しました！
そして霧島市長・前田終二様、および関東鹿児島県人会連合会副会長・千葉法子様からの祝電が披露された後、正会員を代表して関東鹿児島県人会連合会副会長・加治屋勇二様の乾杯の音頭で、楽しい懇親会が始まりました。懇親会では、赤井田直幸理事の総合司会に、歌手の小倉新二さんとEMIKOさんのお二人に応援団としてお手伝いいただきました。さすがにプロ！ 実に見事な進行でした！
なごやかに懇親会が進むなか、関東鹿児島県人会連合会幹事長・坂元隆也様からは連合会の活動状況のご披露があり、埼玉アストライヤ代表・岩崎恭子様からのメッセージも読み上げられました。
華やかな歌声やパフォーマンスを披露していただき、大盛り上がりのなか、歌手・鶴丸和大さんが「偉人・西郷隆盛」を熱唱、トリを飾っていただきました。
そして理事・下園典子さんの率いる踊り連が見事な踊りを披露し、会場も一体となって、さらに盛り上がりました。
そして宴もたけなわの頃、鳴川洋一顧問の「(私が出席したなかで) 今回ほど楽しい会はなかった。これに落語があったら、何も言うことはなかったんだが…」とユーモアたっぷりの閉会の挨拶、稲村浩子理事の手締めで総会・懇親会は幕を閉じました。
私たち理事一同は、今回の、たくさんの皆様のご支援に感謝するとともに、これからの1年、さいたま市をはじめとする地元の皆様との交流を、さらに推し進めていくという決意を新たにいたしました。

平　成 29 年　度　事　業　計　画　書

NPO 法人さいたま市鹿児島県人会

1　事業実施の方針

私たちの設立趣旨でもある、鹿児島にゆかりのあるさいたま市在住の方とさいたま市民との相互の交流をはかり、地域社会との連携ならびに文化を振興することを目的とし、そのための交流会や研修会に関する事業を行う。

法人の理念に賛同してもらえる方を増やし、昨年度に引き続き事業を円滑に実施する中で活動を拡充していく。

2　事業の実施に関する事項（平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	人数	支出額（千円）
鹿児島県とさいたま市に関する情報の収集およびその公開と発信	ホームページを利用した情報の発信	随時	—	5 名	不特定多数		300
	会報の発行	平成 29 年 3 月末	—	5 名	社員	100 名	300
	U ターン、I ターンに関する各種情報の提供	随時	法人事務所	2 名	相談希望者	年に数名	0
会員ならびに地域社会との交流とそれらに対する研修	安納芋のチャリティ販売	平成 29 年 1 月浦和競馬開催期間	浦和競馬場	30 名	競馬場来場者	不特定多数	300
	鹿児島県に関する講演会やフォーラムの開催	未定	市内	5 名	社員及び一般参加者	30 名	320
	交流会の開催	平成 28 年 10 月 10 日	浦和ワシントンホテル	10 名	社員	100 名	500
		平成 29 年 7 月頃	浦和競馬場	3 名	社員及び一般参加者	15 名	0
青少年を対象とした相互交流事業	さいたま市、鹿児島県の子供たちが行き来し普段触れない文化を体験する相互交流事業	年 1 回	鹿児島・さいたま市	10 名	社員及び一般参加者	10 名	0
	示現流等を通じたスポーツ交流	年 1 回	市内	5 名	社員及び一般参加者	10 名	0
	高校サッカー応援ツアー	年末年始	試合会場	5 名	社員及び一般参加者	10 名	0
	埼玉アストライア応援ツアー	年 2 回	市内球場	5 名	社員及び一般参加者	30 名	0
県内外の鹿児島県人会とのネットワークの推進	埼玉県鹿児島県人会及び他の鹿児島県人会との交流会の開催	随時	未定	—	社員	4 名	0
	関東鹿児島県人会連合会との交流会の開催	随時	未定	—	社員	14 名	0

NPO 法人さいたま市鹿児島県人会　役員一覧

顧　問	さいたま市長	清水　勇人
〃	元衆議院議員総務副大臣	今井　宏
〃	弁護士	荒川　岩雄
〃	埼玉県鹿児島県人会名誉会長	新徳　盛史
〃	女子美術大学顧問	鳴川　洋一
相談役		清水　源也
参　与	元関東屋久島会会長	岩川　尚美
理事長		竹之内　康一
副理事長		南　健蔵
〃		西　良純
幹事長		岩元　定幸
副幹事長		赤井田　直幸
理　事		林家　種平
〃		森　勝幸
〃		稲村　浩子
〃		小野寺　安子
〃		下園　典子
〃		中迎　聡
〃		綿引　愛子
監　事		岩﨑　和泉
〃		脇　孝喜
事務局長		赤井田　裕樹

NPO 法人 さいたま市鹿児島県人会　2016 年度活動報告

女子プロ野球チーム「埼玉アストライア」応援（2016年）

みんなの期待に見事にこたえて豪快なレフトオーバーのサヨナラ安打！

5月7日(土)、さいたま市営浦和球場で開催された、女子プロ野球ヴィクトリアシリーズ「埼玉アストライア×京都フローラ」の試合の応援に行きました。岩谷美里選手の劇的なサヨナラ勝ちで4連勝を飾った埼玉アストライアは、地元・さいたま市での今季初白星を勝ち取りました。

この時期、日本女子プロ野球リーグでは「ヴィクトリアシリーズ」が行われていました。地元・さいたま市の「埼玉アストライア」は、ここまで4勝4敗の5割でしたが、まだ地元での勝利がありませんでした。そして迎えた5月7日(土)･8日(日)。この両日は、さいたま市スペシャルデー「Familyシリーズ」として、さいたま市営浦和球場にて「京都フローラ」との熱戦が繰り広げられました。

さいたま市鹿児島県人会では、5月7日(土) を「さいたま市鹿児島県人会・応援デー」として応援を行いました。当日は、真夏を思わせるような強い日差しのもとで、約1,000人の観客の皆さんと一緒に応援を行いました。

試合は、1回表の京都フローラの攻撃で、先頭打者が三遊間突破の安打で出塁。3番・三浦選手のライトオーバーの3塁打で、(埼玉アストライアは) いきなり先制点を許して苦しい立ち上がりとなりました。しかしながらその後は、磯崎由加里投手が、粘りの投球で相手打線を抑える一方、4回の裏には、センター前ヒットで出塁した山崎まり選手を、4番・川端友紀選手が右中間突破の3塁打でホームインさせて追いつき、さらには6番・岩谷美里選手のライト前ヒットで逆転！ スタンドは一気に沸きあがります。さらに、6回裏の攻撃でも、4本のヒットとスクイズで2点を追加。楽勝ムードが漂いはじめましたが、その直後の7回表、京都フローラが粘りを見せ、代わった山崎舞投手は長短4本のヒットで3点を奪われて谷山莉奈投手に交代。その後は、四球で満塁と粘られましたが、内野ゴロ2つでしのぎ切りました。

その裏、今度は埼玉アストライアの反撃が始まります！ 新人の佐藤千尋選手がセンター前ヒットで出塁。次の山崎まり選手の送りバントに続いて、4番・川端友紀選手は敬遠、ランナー1塁・2塁のサヨナラのチャンスを迎えます。ここで登場したのが岩谷美里選手。みんなの期待に見事にこたえて豪快なレフトオーバーのサヨナラ安打！ 地元での初勝利にむけて、球場の熱気は最高潮に達します…追いつ追われつの大接戦を「5 － 4」で制した埼玉アストライアは、現在2位。この勢いで優勝を勝ち取るべく、さいたま市鹿児島県人会も、地元ファンの皆さんと一緒に応援していきます。

屋久島･種子島「ふるさと交流の旅」に行ってきました！
関東鹿児島県人会連合会「屋久島・種子島ツアー」レポート

関東鹿児島県人会連合会主催の「ふるさと交流の旅」に、我がNPO法人さいたま市鹿児島県人会からも10名以上の会員が参加して、素晴らしい自然や歴史を学び、地元との交流を深めてきました。

10月14日（金）10：30に、屋久島・安房の「縄文の宿まんてん」に約50名が集合。前日から先乗りして、屋久島を事前にチェックした人、当日に鹿児島から高速艇「トッピー＆ロケット」で到着した人、朝一番のフライトで羽田を発って鹿児島経由で屋久島に到着した人と、さまざまな行程で、みんなが屋久島に集まりました。

雄大な「千尋の滝」

まずは、大型バス2台に分乗して、自然が醸し出す雄大な「千尋（せんぴろ）の滝」を見学。そして、さらに南下して奇岩の山「モッチョム岳」を見ながら屋久島・いわさきホテルで昼食。その後、かつては屋久杉を運び、生活物資の運搬や住民の足としても利用されていた「トロッコ」が展示されている「屋久杉自然館」で、島の自然のしくみや屋久杉と島の人々の暮らしとの関わり・歴史などを学んだのち、いよいよ憧れの屋久杉をめざして1,000メートル地点まで登りました。そこで見た推定樹齢3,000年と言われる「紀元杉」に感動！ 次に訪れた「ヤクスギランド」では、樹齢数千年の屋久杉が林立、コケに覆われた倒木や清々しい渓流など、自然が織りなす美しい光景を堪能しました。

かつて屋久杉を運んだ「トロッコ」

巨大な切り株がいたるところに

樹齢3,000年の「紀元杉」

その夜は、屋久島町・荒木町長をはじめ、地元から参加された38名の皆様と、熱く温かい交流会に参加。ウェルカム・アトラクションでは、舞踊、ベリーダンス、屋久島太鼓などを披露していただき、会場は大いに盛り上がりました！

10月15日（土）は、種子島へ移動して、西之表港で先乗りした地元出身の皆様と合流。まずは、我がさいたま市鹿児島県人会の森勝幸理事が運営する、中種子町の「島のタカラ」を見学。なんと、そこで養殖しているカニ「ノコギリガザミ」、新鮮な車エビ、地元の牛肉、南種子町特産のインギー鶏などを使ったバーベキューを準備していただきました。爽やかな南の風に吹かれながらのバーベキュー大会に、みんな大満足！ その後は「種子島酒造」で焼酎作りを見学。そして西之表に戻って「鉄砲館」などを見学して種子島の歴史を学びました。

その日の夜は、港の近くの「種子島あらきホテル」で、長野力西之表市長、田渕川寿広中種子町長、長田繋南種子副町長をはじめとする43名の地元の方々との交流会に参加しました。若い女性の方々による「鉄砲太鼓」、南国情緒あふれる「フラダンス」など披露していただき、極めつけは「離島閃隊･

「島のタカラ」を見学

「ノコギリガザミ」の養殖

バーベキュー大会で記念撮影

迫力ある「鉄砲太鼓」

南国情緒あふれるフラダンス

離島閃隊・タネガシマン！

タネガシマン」の種子島弁での島の PR 寸劇の披露！ その愉快な芸に会場が笑いの渦につつまれて大盛り上がりでした。さらに、地元の皆様によるハーモニカの演奏や、まさに“プロ級”の歌などを披露していただくなど、とても楽しい交流会になりました。

この種子島での交流会そして（前日の）屋久島での交流会やでは、下園典子理事をはじめとする女性陣が「おはら節」を踊って、返礼のパフォーマンスを披露しました。

10 月 16 日（日）は、種子島で唯一のゴルフ場「種子島コスモリゾート」で、雄大で美しい景色を見ながらの朝食、その後のゴルフコンペ「島のタカラ杯」の始球式には、関東鹿児島県人会連合会会長・尾郷良幸様と（我がさいたま市鹿児島県人会からは）森勝幸理事が参加し、盛大な拍手に沸きました。

その後、「広田遺跡」や「種子島宇宙センター」を見学し、古代から現代までの種子島の変遷を、あらためて教わり、その午後に、鹿児島経由で東京に戻りました。

今回の旅行を通して、さいたま市鹿児島県人会の皆さんをはじめ、関東鹿児島県人会連合会の皆様も、屋久島の大自然や種子島の歴史などを、あらためて、たくさん学ばれたのではないかと思います。また、地元の皆様の温かい歓迎の気持ちと、「もっと地元を盛り上げていきたい！」という（皆様の）努力に触れて、これからも、より一層の応援ができたら…と思っています。この記事を読まれた皆様も、ぜひ屋久島や種子島を訪れていただき、その大自然と人の温かさに触れていただけたら嬉しい限りです。

門倉岬で記念撮影

ゴルフコンペでの始球式

種子島宇宙センターの
「H-Ⅱロケット」の前で

「第2回 浦和競馬見学会」を開催しました！
薩摩大使＆南大隅交流大使・愛華みれさん「一日場長」として登場！

11 月 22 日（火）に「第 2 回 浦和競馬場見学会」を開催しました。

この日は朝から快晴、しかも温かく、絶好の競馬日和でした。今回の参加メンバーは 12 名で、「来賓」として特別観覧席・来賓室（第 1 号スタンド 5 階）でレースを観戦させていただきました。

見晴らしの良い明るい観覧席での昼食は人形町今半の折詰弁当。さらに森勝幸理事から、島のタカラが販売する名産品・しまバナナ「わかさ姫」のおみやげ！ その後は、ゆったりと競馬予想…皆さん、大満足の様子でした。

この日は、薩摩大使で南大隅交流大使でもあり、女優として活躍されている元・宝塚花組トップスターの愛華みれさん（南大隅町出身）が「一日場長」として来場され、正門ステージでは楽しいトー

クショー、その後は場内巡回、そして重賞競走「第 37 回浦和記念」では表彰式プレゼンターと、まさに浦和競馬の“華”でした！ その合間には、私たちのいる来賓室にも来てくださり、おしゃべりに予想にと、みんなで和気あいあいの楽しいひとときを過ごしました。

また、10R の「第 37 回浦和記念」で優勝したケイティブレイブ号は、武豊騎手の騎乗！ 当然レースは盛り上がり、2 周目の 3 コーナーで先頭に立ってからはゴールまで押し切って、2 着とは 4 馬身差をつける圧勝に、場内は熱気につつまれました！ その表彰式では、当会の理事長・竹之内が埼玉県馬主会会長として、馬主の瀧本和義様を表彰、愛華みれさんがプレゼンターとしてお祝の花を贈りました。

今回は、前回とはまた一味違った「競馬」を、心ゆくまで楽しむことができた見学会でした。

さいたま市鹿児島県人会セミナー「資本主義経済の発展と教育問題」

［開催日］2016年11月26日(土)18:30~20:00 ［会　場］浦和コミュニティセンター第13会議室(浦和パルコ・コムナーレ10階)
［講　師］鳴川 洋一氏(NPO法人さいたま市鹿児島県人会顧問／学校法人女子美術大学顧問(中学・高校・短大・大学)／関東阿久根会会長・アクネ大使)

平成 28 年 11 月 26 日(土)、浦和コミュニケーションセンターにて、今年度の「さいたま市鹿児島県人会セミナー」を開催しました。総勢 40 名の皆さんの参加で、会員以外にも、地元・さいたま市在住の方々に多数ご出席いただき、NPO としての活動が少しずつ広がりを見せてきていることを感じました。

今回は、当 NPO 法人の顧問で女子美術大学の顧問もされている鳴川洋一氏に「資本主義経済の発展と教育問題」のテーマで講演していただきました。

まずは、「宇宙にエレベーターを造る」というプロジェクトが進んでいるという話題から、古代からの資本主義経済の歴史が、初期資本主義経済、産業資本経済、金融資本主義経済と発展してきていることなどを、面白おかしくご説明いただきました。学生時代に学んだアダムスミス、マルクス、マルサスなど、懐かしい名前も登場し、参加された皆さんは、遠い昔が甦って（？）楽しそうに聴いていました。なかでも、人口は（2, 4, 8 というように）“倍々ゲーム”で増えるのに対して、食料は（1, 2, 3 というように）“算術的に”増えるという「マルサスの人口論」は面白いとの反応がありました。最近では分配の不公平が発生しているという「ケインズ理論」も紹介され、現代の問題点の指摘もありました。

さらに、日本の人口問題の話題では「現在は子供が減少していて、0 歳～ 10 歳の人口は 1,605 万人であるが、毎年 15 万人程度ずつ減少していく。このままでいくと、3776 年 8 月 14 日には子供が 1 人になってしまう」という衝撃的な話もありました。また一方では、65 歳以上の高齢者は、現在、総人口の 25％で、2060 年には 33％にもなるという「日本の大きな課題」も指摘されました。このような社会の変化に対応するためにも「異次元のイノベーション」が必要ということで、車の無人運転化、老人用おむつ、AI（人工知能）の発達…そして（話の“まくら”であった）「宇宙にエレベーターを造る」という話に繋がるのでした。

また「教育問題」に関しては、子供の時分に「倫理」や「道徳」をしっかり教えこむことで（大人になってから）しっかりした人間になるというお考えのもと、幼稚園の教育の重要性、そのための教員の待遇改善の必要性などを話されました。何よりも「根っこに、肥しをやる教育が必要である」と。「心の教育」の必要性は、私たちも日々痛感していることではないでしょうか？

とても興味深い、さまざまな話題が続き、当初予定していた1時間では収まらず、30分間延長してお話しいただきましたが、あっという間の講演でした。「もう少し、いろいろとお話を聞きたい」と思ったのは、私だけではないと思います。

講演会の終了後は、階下の寿司屋「すし波奈」に場所を代えて、懇親会＆忘年会ということで、非常に楽しい時間を過ごしました。

全国高校サッカー選手権大会・鹿児島代表応援ツアー
12月31日　等々力陸上競技場　鹿児島城西高校が初戦を突破

本年最後の行事の「第95回 全国高校サッカー選手権大会・鹿児島代表応援ツアー」を開催しました。

大晦日というのに風は穏やか、日差しも暖かく、スッキリ晴れた清々しい青空のもと、「第95回全国高校サッカー選手権」1回戦が開催される等々力陸上競技場（神奈川県川崎市）で、12月31日（土）14：10キックオフにて「鹿児島城西高校」が、福井県代表・北陸高校と対戦しました。

鹿児島城西は3年連続7回目の出場です。昨年は、札幌大谷高校との対戦で「1－1」のままでPK戦となり、惜しくも2回戦に駒を進めることができませんでしたが、今年はその雪辱を晴らさんと言わんばかりの意気込みで、試合はいきなり動きました。前半6分に（鹿児島城西が）右サイドのフリーキックを獲得すると、MF永吉広大選手が左足でゴール前に蹴り上げ、そこに飛び込んだMF大脇瑞城選手がゴールキーパーの手前でヘディングシュートを叩き込んでゴール！ 鹿児島城西が1点リード（この1点が決勝点となったのですが）で前半終了し、後半戦では、北陸の果敢な攻撃に対して、ゴールキーパー・泉森涼太選手をはじめとする全員が一丸となった守りで「1－0」で逃げ切って初戦を突破しました！

さいたま市鹿児島県人会では、ふるさと・鹿児島のチームを応援しようと、昨年に引き続き、会員の皆さんを中心に10名余で駆けつけて熱い声援を送りました。今回は、鹿児島城西の応援団席の一角に座らせていただき、今年揃えたハッピを羽織って応援。鹿児島城西のPTAの皆さんからは焼酎やお菓子などのお心遣いをいただいたり、鹿児島城西OBの方々に当会のハッピを羽織っていただいて一緒に応援したり…実に和気あいあいの楽しい応援ツアーでした。

まずは、鹿児島城西の選手・スタッフの皆さん、PTAの皆さん、そのほか応援に駆けつけた大勢の皆さん、本日の勝利おめでとうございます。次は、2017年1月2日（火・祝）に等々力陸上競技場で（本日の第1試合で桐光学園高校を破った）長崎県代表・長崎総合科学大学付属高校との対戦。なかなかの強豪校のようですが、今回の勝利を弾みとして、まずは九州勢対決を制し、さらに勝ち上がっていかれることを願っています。

大いに盛り上がった「平成29年 安納芋チャリティー販売会」

[開催日]2017年1月16日(水)～20日(金)10:00～16:30 [会場]浦和競馬場(埼玉県さいたま市 南区大谷場1-8-42)

新春の浦和競馬場での「安納芋チャリティ販売会」は、今年で4回目となり、(さいたま市鹿児島県人会の)すっかり恒例行事となました。毎年となりで出店される坂戸のしゃもめし屋さんや、富良野のメロンパン屋さん方とも、再会を喜び合う仲に！また、競馬場に訪れる競馬ファンの皆さんからも、気軽に声をかけていただけるまでになり、非常にうれしいかぎりです。

今年は、開催期間が1月16日(月)～20日(金)という、これまでで一番長い5日間の販売会の開催となりました。初日と最終日が極寒の日になったにもかかわらず、数多くの会員の皆さんが応援に駆けつけてくださり､5日間で延べ65名の方々のご参加という結果になりました。

初日には、竹之内理事長の所有馬が見事に優勝！ みんなで勝利馬・ケイティーテンリウ号を囲んで写真も撮らせていただきました(昨年に引き続き、めったにない素晴らしい経験でした！)。

18日(水)には､浦和競馬のイベントもあり､そこに参加していた深谷市のキャラクター「ふっかちゃん」や、埼玉県のキャラクター「コバトン」も、当会の焼き芋販売に声援を送ってくれました。また、埼玉新聞やテレビ埼玉の取材も受けました。さらに、たいへんうれしいことに、さいたま市に住んでおられる鹿児島出身の方が「(さいたま市鹿児島県人会という)幟(のぼり)を見たので寄りましたが、故郷を思い出しました。ぜひ会員になりたいです」というお申し出もあり、私たち一同、大感激でした！

販売の応援に来てくださった皆さんは、気になるレースでは馬券を購入しながら、焼き芋の販売だけでなく競馬も大いに楽しんでいただきました。 馬券の買い方から教えを請う“初心者”が、なぜか大穴をあてて全員で大はしゃぎ‼ 今年も、とても楽しいチャリティ販売会になりました。

ふっかちゃん

皆様のお陰をもちまして販売目標金額をクリアでき、この売上金を、今年も「さいたま市社会福祉協議会」に寄付させていただく予定です。この「安納芋チャリティ販売会」は、来年もまた開催する予定です。今年以上に数多くの方々に集まって、集客や販売にご協力いただき、売り上げにもご協力いただけたら嬉しい限りです。このような“小さな輪”を少しずつ広げる活動を続けていきたいと思っています。

ますます盛り上がる！《南大隅》九州本土最南端

南大隅応援レポート［第3弾］2017年2月17日(金)～19日(日)

昨年(2016年)2月12日(金)～14日(日)の鹿児島・大隅半島「食・自然・歴史ロマンの再発見の旅」では、本土最南端の「佐多岬(さたみさき)」にある「御崎神社(みさきじんしゃ)」を訪問し、1300年も語り継がれたという神秘的な祭りを取材しました。あれから1年。「この面白い祭りをもとに映画作りができないか？」という話もあり、今回は映画製作関係の皆さんとともに、再び「南大隅」を訪れました。

今回は、「地元・南大隅の皆さんの活躍」と、皆さんとの「ふれあい」をテーマに、鹿児島県で唯一の自転車競技場、精力的に活動されている畜産農家などをご紹介します。

「すんくじら」から世界へ

鹿児島県で唯一の自転車競技場

鹿児島県根占自転車競技場

南大隅町には「鹿児島県根占自転車競技場」があります。ここは鹿児島県で唯一の自転車競技場です。訪問した19日は「オムニアム」という競技が行われていました。オムニアムは、2日間にわたって開催され、合計で6種のトラック種目を行って順位を競うゲームです。地元の南大隅高校や鹿屋体育大学のほか、都城工業高校、延岡学園、さらには数名の中学生も参加していて、大会は大いに盛り上がっていました。ここは高台にあるために夏も涼しく、また、大隅半島は自転車練習に適した道路があることなどから、県内の自転車部の練習の場として非常に人気があるとのことです。

このようにトラック競技の環境が整っていることから、南大隅高校も鹿屋体育大学も、全校では常にトップクラスの成績を収めています。また、プロ選手も多く輩出しており、オリンピック選手も誕生しています。昨年のリオオリンピックに出場された塚越さくら選手（埼玉県出身）は、鹿屋体育大学から頭角を現したひとりです！

南大隅高校は、学校の近くに学生寮を整備したことで、九州各地からも入学希望者が増加しています。2020年の鹿児島国体の自転車競技も、この地でで開催される予定で、今後、競技場も改修されて、ますます環境が整っていきます。「すんくじら」の南大隅から世界へ羽ばたく選手がたくさん出てくることに期待します！

日本一周を目指す大学生・友星君

日本一周を目指す友星君

佐多岬ホテルで、たまたま出会った自転車で日本一周を目指す大学生・友星（ゆうせい）君は、宮崎から来たとのことで「大隅半島は景色も良くて走りやすいです」と、うれしい評価をしてくれました。

※「すんくじら」は、鹿児島弁で「端っこ」や「隅っこ」という意味です。

南大隅ウインドファームと畜産農家のコラボ！

20基のドイツ製の風車が整然と並ぶ

20基のドイツ製の風車が整然と並ぶ

「パノラマパーク西原台」はパラグライダーが楽しめることで知られていますが、近くには開聞岳（かいもんだけ）や錦江湾を一望できる九州電力の根占発電所と佐多発電所があります。直径60mもある3枚羽根のドイツ製風車が、合計20基も林立している景色は圧巻です！ここで作られた電力は、一般家庭や畜産農家などに配電されています。この地域の周辺には大規模農場や個人経営の農場が点在していますが、自然環境を重視する養豚・養鶏・養牛農家では、このクリーンエネルギーが活用されています。

ここでは「南州農場」と「永吉農場」と「拓大ファーム」の、3軒の農場を訪問しました。

南州農場

南州農場

この農場を拓かれた本田信一代表は、もともとは海外航路の一等航海士とのこと。「何か変わったことがしたい」と思われて畜産を始められたのが 40 年前で、豚 20 頭でのスタートが、いまや 40,000 頭になり、加えて牛も 1,200 頭を扱う大規模農場となりました！ 博多・鹿児島市内・鹿屋などでは、直営店も経営されているとのことです。お話をうかがった北九州出身の柿元博史理事は「最初は 1 ～ 2 年程度だろうと思って手伝い始めたのが、40 年も経ってしまった」と。また、地元出身の重信一明さんは、学生時代に農業を学んで U ターンして就職して以来 35 年とのことですが、おふたりとも「自分たちが、これまで大きくしてきた」という自信にあふれていました。

南大隅の雄大な自然に囲まれた環境のなかに位置する「南州農場」

この農場は「生産→処理→加工→販売」と、一貫した経営を手がけておられ、まだまだ人材を確保したいとのことです。けれども地元の若者たちは、やはり一度は都会に出たいという人が多く、新卒者が少ないのが現状だそうです。しかしながら、20 歳代の中途採用者は結構いらっしゃって「U ターン組」が多いとのこと。そのために、働く環境を整えることは重要で、住宅を手当てしてあげることは大きなポイントだそうです。また今年は、海外からの人材を採用する予定とのことです。なお、ちなみに当農場にいらっしゃる獣医のおふたりは関東出身とのことでした。

お話をうかがうなかで、この地域は田畑より畜産業に適しているので「地域とともに考え、共に歩む」ということを原点に、未来を見据えて拡大を図り、地元の経済発展の一翼を担う責任を果たしたいという皆さんの強い思いを感じました。

永吉農場

この農場は、永吉敏春さん・卓也さん親子と親戚の方々の数名で経営しておられます。それぞれが 50 頭ずつの黒牛を飼育しており、経営もそれぞれで行う方式を採って、親子で切磋琢磨することで、さらなる発展をしたいとおっしゃられます。

生まれたばかりの子牛

何と、ここでは前夜に生まれたばかりの子牛と対面でき、2 日目にして必死に立ち上がろうとする子牛を見ることができ、一同、大感激でした！ この子牛も 9 ヶ月ほど経つとセリにかけられるとのことですが「それまで間は、優しく育てていきたい」と息子の拓哉さん。大きな体に似合わず（？）心優しい笑顔が印象的でした。

永吉卓也さん

夜に生まれたばかりの子牛

永吉農場

拓大ファーム

「畜産業は、かっこいい」

こちらは川原拓郎さん・慎之介さん親子、そして弟さん方も一緒に経営に携わっておられ、200 頭ほどの牛を飼育されていました。自分たちの牛のほかに、一部は大規模農場から預かって飼育しているそうです。ここでも生まれたばかりの子牛と面会できました！

慎之介さんは、人工授精士の資格も持っており、所有する牛の頭数が多いため、立て続けに分娩に立ち会う時もあり、睡眠時間を削って対応されているとのことです。

「たいへんだと思う時もありますが、元気な牛が育ってくれたら嬉しいし、夢も膨らみます！」とおっしゃいます。

「畜産業は、かっこいい」と頑張る！

この農場では、飼料の一部をカナダ・ニュージーランド・オーストラリアから輸入しており、為替の変動が気になるとのことでした。いま畜産業は、子牛の価格も上がっていて「良い環境」にあるようです。かなり国際化も進んでいると感じました。若い畜産家も増えてきているそうで、「畜産業は、かっこいい仕事だ」と思って頑張っている人が多いなと感じました。

「安納芋チャリティー販売会」売り上げを寄付金として贈呈
2017年2月21日（火） さいたま市社会福祉協議会へ

2 月 21 日(火)、南副理事長・岩元理事・綿引理事の 3 名が、埼玉県馬主会参事兼事務局長・堀 辰夫様とともに、さいたま市役所を訪れ、1 月 16 日～ 20 日に開催した「安納芋チャリティー販売会」の売上金（251,800 円）を、さいたま市社会福祉協議会に寄付金として贈呈しました。

15 分ほどの時間でしたが、さいたま市長・清水 勇人様より「毎年、寄付をいただいてありがたい」とのお言葉とともに感謝状をいただきました。

社会福祉法人さいたま市社会福祉協議会の総務課長・山岡美千代様、総務課主事・金希慶様もお越しいただき、皆様に当 NPO 法人の活動趣旨や活動の一端も説明させていただきました。

この寄付金の贈呈は、埼玉新聞でも紹介されました。

感謝状

様

社会福祉事業進展に寄せられましたあなたの善意に感謝いたします

平成 29 年 2 月 21 日

さいたま市社会福祉協議会

清水 勇人

なでしこジャパン前監督・佐々木則夫さんご夫妻との懇親の会!
2月28日(火) さいたま市在住の佐々木則夫さん･淳子さんご夫妻と

2月28日(火)、さいたま市在住の佐々木則夫さん・淳子さんご夫妻との懇親会を開きました。

佐々木則夫さんとは、当会の南健蔵副理事長が以前より懇意にされていたことから、当会の設立趣旨でもある

「鹿児島にゆかりのあるさいたま市在住の方とさいたま市民との相互交流をはかり、地域社会と連携していく」

という観点からの懇親の会となりました。

当会からは、竹之内理事長・南副理事長・岩元幹事長・森理事、そして（当会の）会員でもある関東種子島会・桑山会長にもご出席いただきました。（私たち鹿児島県人との）交流ということで、佐々木ご夫妻には「鹿児島 華蓮 銀座店」で、薩摩黒牛や焼酎を楽しんでいただきました。

佐々木則夫さんは、現在、大宮アルディージャ･トータルアドバイザー、十文字学園女子大学副学長、びわこ成蹊スポーツ大学特別招聘教授として、サッカーなどを通して多くの青少年の育成に尽力されておられます。

当会も、青少年を対象とした相互交流をテーマに、「さいたま市と鹿児島県の子供たちが行き来し、ふだん触れられない文化を体験する相互交流」を事業計画に掲げており、種子島出身の竹之内理事長･森理事、そして桑山会長からも、「種子島の子供たちに、一流の方々の話が聞ける場を与えたいので、ぜひ種子島へのご訪問を！」という熱いメッセージを送りました。当会としても、機会を見つけて、ぜひ実現したいと思います。

佐々木さんご夫妻は「株式会社 JUNON 企画」を立ち上げておられ、そのホームページには、おふたりの「熱い思いと活動」が掲載されていますので、ぜひチェックしてみてください！

本 年 度 事 業 計 画

2017年

2月12日	関東鹿児島県人会連合会　賀詞交歓会
3月31日	会報誌　第3号発行
5月	関東鹿児島県人会連合会　総会・懇親会
4月～9月	埼玉アストライア　応援ツアー
7月	種子島ツアー（予定）
10月9日	第４回総会・懇親会
10月	埼玉県鹿児島県人会　総会・懇親会
11月	講演会
12月～1月	全国高校サッカー選手権大会　鹿児島県代表応援ツアー

2018年

1月	安納芋チャリティー販売会

協賛広告

広告の協賛に深く
感謝申し上げます。
会の運営に大切に
役立たせていただきます。

大賀ハス（鹿屋市　田崎池）

時の鐘（川越市）

開　聞　岳

第20回

渋谷・鹿児島

おはら祭

ビッグフェスティバル

SHIBUYA DE O·HA·RA

鹿児島県出身歌手と踊り連で 歌って踊りまショー

応援出演歌手

加納吾朗
（串木野出身）

桜井ハヤト
（隼人出身）

前田瑠美（出水出身）

城　南海（奄美出身）

高杉　良
（種子島出身）

徳永ゆうき
（奄美出身）

鶴丸和大
（国分出身）

小倉新二
（種子島出身）

貴津　章（牧園出身）

&
EMIKO

会場案内

国立オリンピック記念青少年総合センター

正門より入館・カルチャー棟大ホール

第一部　踊り連による踊り

第二部　出演歌手による歌謡ショー

【JR 東京駅から】
JR 中央線約 14 分
新宿駅乗り換え
小田急線各駅停車約 3 分
参宮橋駅下車徒歩約 7 分

【小田急線】
参宮橋駅下車　徒歩約 7 分
【地下鉄千代田線】
代々木公園駅下車（代々木公園方面 4 番出口）徒歩約 10 分

平成29年5月13日（土）

開場14:30 開演15:00 終演19:00（予定）

全自由席　2,000 円

主　催：第 20 回渋谷・鹿児島おはら祭実行委員会
後　援：渋谷・鹿児島おはら祭実行委員会（構成団体：渋谷区、鹿児島市、渋谷区商店会連合会中央ブロック、NPO 法人 渋谷・鹿児島文化等交流促進協議会）・関東鹿児島県人会連合会・公益社団法人 三州倶楽部
協　力：国立オリンピック記念青少年総合センター

チケットのご購入は　TEL 03-3401-3191　FAX 03-3401-3151 へ
（土・日・祝日のみ　なかむら　うらら　携帯 090-7816-9220 へ）

第20回 渋谷・鹿児島

おはら祭

20回記念

Shibuya Kagoshima Ohara Festival 2017

5.21(日)

道玄坂・文化村通り踊りパレード

ビッグフェスティバル［鹿児島県出身歌手と踊り連で歌って踊りまショー］

▶ 国立オリンピック記念青少年総合センター（カルチャー棟大ホール）　［第１部］踊り連による踊り　［第２部］出演歌手による歌謡ショー
5月13日（土）開場 14：30 ／開演 15：00 ／終演 19：00（予定）　［出 演］城 南海・徳永ゆうき他

本まつり 21日（日）(小雨決行)

おはら祭踊りパレード　12：50~16：10　道玄坂・文化村通り
第１部　踊りパレード：（審査対象）おはら節・渋谷音頭
第２部　アトラクション：若者の踊り（TOKYO オハラ・チェスト！おはら・渋谷舞祭）・太鼓演奏
第３部　踊りパレード：おはら節・ハンヤ節・渋谷音頭

渋谷・鹿児島の観光案内

▶ 渋谷ハチ公前広場
5月20日（土）10：00~17：00
5月21日（日）10：00~16：00

▶ 東急百貨店 本店前 正面口
5月20日（土）11：00~18：00
5月21日（日）11：00~18：00

さつまの物産展

▶ 東急百貨店 渋谷本店 正面口
5月20日（土）・21日（日） 11：00~18：00

▶ マークシティー1F ウエーヴの広場前
5月20日（土） 10：00~17：00
5月21日（日） 10：00~16：00

▶ ユニクロ渋谷道玄坂店前
5月20日（土） 10：00~17：00
5月21日（日） 10：00~16：00

主催：渋谷・鹿児島おはら祭実行委員会

（構成団体：渋谷区、鹿児島市、渋谷区商店会連合会中央ブロック、
NPO 法人 渋谷・鹿児島文化等交流促進協議会）

携帯電話　スマートフォン

理事
幹事長
岩元定幸
自宅 〒330-0834
さいたま市大宮区天沼町二-一〇一五-二
TEL 〇九〇-八五八一-一九五五
E-mail myes-iwamoto@jcom.home.ne.jp

副理事長
西良純
自宅 〒330-0852
さいたま市大宮区大成町一-五五八-四〇六
TEL 〇四八-六六五-二二五七
携帯 〇九〇-七一九二-八七五〇

副理事長
南健蔵
自宅 〒104-0052
東京都中央区豊海町二-二-六一二
携帯〇九〇-四四三四-一〇四一
有限会社ホームセラー三坪（ロマーナ）
E-mail kenzominami_3371@i.softbank.jp

理事長
竹之内康一
勤務先 〒340-0815
埼玉県八潮市八潮二-二四-一三
TEL〇四八-九九五-四一二五
FAX〇四八-九九五-六四八三
株式会社竹之内工務店 代表取締役
携帯 〇九〇-二六四七-二三二九

理事
稲村浩子
自宅 〒337-0012
さいたま市見沼区東宮下五三二-九八
携帯 〇九〇-二三二五-〇五〇二
自宅 〇四八-六八五-七一〇五

理事
森勝幸
勤務先 〒110-0016
東京都台東区台東一-二三-七
TEL 〇三-三八三一-四〇三〇
FAX 〇三-三八三一-四〇三四
株式会社タカラニコー 代表取締役
携帯 〇九〇-三一〇二-三九七四

理事
林家種平
自宅 〒362-0022
上尾市瓦葺二二二九-三-一〇三
TEL 〇四八-七二二-二三八六
携帯 〇九〇-三一〇二-三九七四

理事
副幹事長
赤井田直幸
勤務先 〒339-0036
埼玉県さいたま市岩槻区横根一〇九〇
TEL〇四八-七九一-七三七一
FAX〇四八-七九一-七三七二
株式会社竹之内工務店 工事部長
携帯 〇九〇-七八二一-九九七八

理事
綿引愛子
自宅 〒330-0064
さいたま市浦和岸町四-二六-一-六〇四
〈種子島応援隊〉
E-mail nra15116@nifty.com

理事
下園典子
自宅 〒102-0072
東京都千代田区飯田橋二-四-一-三〇二
携帯 〇九〇-二三二五-八八八九

理事
小野寺安子
自宅 〒337-0012
さいたま市見沼区東宮下六五四-二九
携帯 〇九〇-三二一〇八-一一三二

事務局長
赤井田裕樹
勤務先 〒339-0036
埼玉県さいたま市岩槻区横根一〇九〇
TEL〇四八-七九一-七三七一
FAX〇四八-七九一-七三七二
株式会社竹之内工務店 常務取締役
携帯 〇九〇-四七三〇-八五一六

植村耕二
勤務先 〒245-0021
横浜市泉区下和泉四-一〇-七
TEL・FAX 〇四五-八〇一-三五四〇
株式会社メディア・オアシス 代表取締役

監事
脇孝喜
自宅 〒330-0854
さいたま市大宮区桜木町
四-七五九-三-五〇八
携帯 〇九〇-八〇〇〇-三五〇二

監事
岩﨑和泉
自宅 〒186-0003
東京都国立市富士見台四-四一-一-三〇四
TEL 〇三-六四五七-八二九四

平成29年関東鹿児島県人会連合会賀詞交歓会

平成29年2月12日　セルリアンタワー東急ホテルで盛大に開催

尾郷会長挨拶

三反園県知事挨拶

「お礼」
平成29年新年賀詞交歓会が鹿児島県知事初め郷里鹿児島からの大勢の来賓の皆さんをお迎え総勢560名の参加者を持って開催出来ました。皆様のご協力に対し心よりお礼を申し上げます。
私たち連合会の基本理念であります
「愛の心を持って、明るく元気で楽しく、為になる連合会」をこれからも継続して活動して参ります。
今後も色々なイベントを企画します。皆様ふるってご参加ください。

会　長　尾郷良幸
幹事長　坂元隆也

MediaOasis

WEB 企画制作・印刷物制作・映像制作

代表取締役　植村 耕二

＜WEB 企画制作・作品例＞

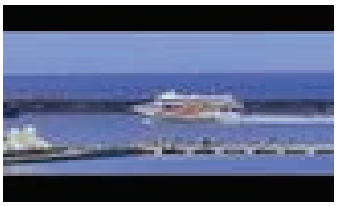
渋谷・鹿児島おはら祭

さいたま市鹿児島県人会

＜印刷物・作品例＞

原光精工・会社案内

＜映像制作・作品例＞



種子島ランデブー(YouTube)

株式会社メディア・オアシス

http://www.media-oais.jp　　uemura@media-oasis.jp

〒245-0021　神奈川県横浜市泉区下和泉 4-10-7

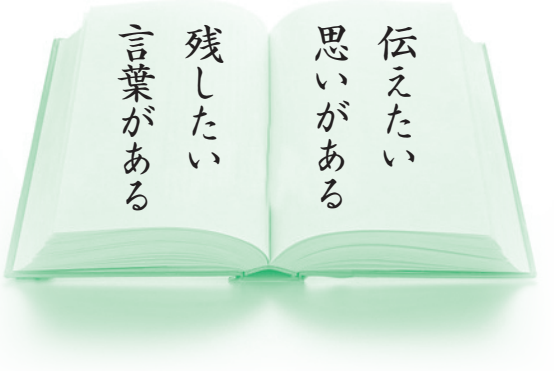
TEL/FAX:045-801-3540　　携帯：090-4596-5281

西郷屋敷跡　明治維新後、遣韓使節をめぐる政争に敗れた西郷隆盛が、鹿児島に戻り住んでいた「西郷屋敷跡」。JR鹿児島中央駅から歩いて３分。

豊富な経験と実績で高い品質の組版を実現する

小社は学校の教材や書籍、チラシなど印刷物全般を専門に、千代田区で創業50年、本作りの専門会社です。自社で入力から製本まで一括で出来るからこそ、安価でご提供させて頂いております。

本を作りませんか



大切な人にあなたの言葉を伝えませんか。
言葉では伝えられない思いを本にしませんか。
本は永遠にあなたの思いを伝え続けます。

必見

何を創るかはおまかせします。
どのように造るかをお手伝いします。

企画編集から製本まで自費出版大歓迎‼
なんでもご相談下さい！

知的創造

源泉混混（げんせんこんこん）として、
昼夜を舎（お）かず。
科（あな）に盈（み）ちて
而（しか）る後に進み、
四海（しかい）に放（いた）る。

（「孟子」離婁下より）

企画編集から製本まで 自費出版大歓迎‼ カラー名刺・絵ハガキ・封筒・ポスター・横断幕 小部数でも安価でできます ご相談下さい

Eishin 株式会社 盈進社（えいしんしゃ） 代表取締役社長 下園典子

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-3-2 三信ビル
TEL 03-3262-3471㈹ FAX 03-5210-7226
URL：www.eishinsya.co.jp Eメール：info@eishinsya.co.jp

鹿児島 華蓮

KAGOSHIMA KAREN

鹿児島黒牛・黒豚

鉄板焼・せいろ蒸し・しゃぶしゃぶ

銀座店

GINZA

東京都中央区銀座8-8-8銀座888ビル9階

TEL.03-3572-3153

営業時間のご案内

【ラ ン チ】11：30～14：00（LO 13：30）

【ディナー】17：30～22：30（LO 21：30）

ＪＡ鹿児島県経済連直営

http://www.karen-ja.com

カニ養殖事業

バナナ農園

トコブシの養殖

ぽんかん農園

島のタカラ

株式会社 島のタカラ

〒891-3606　鹿児島県熊毛郡中種子町坂井6260-1

TEL **0997-27-8308**　FAX **0997-27-8309**

MAIL **shimanotakara1@hinawa.net**

代表取締役　森 勝幸　　取締役会長　竹之内 康一

埼玉県鹿児島県人会

彩の国さいたま

会　　長　中島治三郎

幹 事 長　関 屋 一 馬

事務局長　谷 山 啓 一

副会長・単位県人会会長

満 田 泰 啓	川越市鹿児島県人会
谷 山 啓 一	所沢市鹿児島県人会
嶋 本 末 雄	新座市鹿児島県人会
鳥 山 三 三	和光鹿児島の会
鷲 丸 和 大	志木市鹿児島県人会
佐 枝 史 郎	上尾市鹿児島県人会
竹之内康一	NPOさいたま市鹿児島県人会
上 萬 隆 樹	埼玉県東部地区鹿児島県人会
野 元 千 歳	深谷市鹿児島県人会

人の和を大切に
憩いのカフェ&ギャラリー

歩 歩 路
PO PO RO

さいたま市見沼区
東宮下 533-98

TEL 048-685-7105

月・火 休み　稲村浩子

コラーゲンたっぷりで女性客増加中!!

ジンギス館
ひつじや

年中無休 Open17:00 ※ Close 24:00
豊島区池袋 1-35-4 ネスパビル 1・2F
TEL03-3934-1070

従業員募集中

関東屋久島会

会長　牧　敏昭

幹事長　計屋　賢二

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 3-3-21-701
(株)シーガル・アーツ内
TEL 090-3498-9025　FAX 03-6663-6076
メール　h-seagull@1.so-net.jp

銀座 三坪 MITSUBO
旧・一会（いちえ）

TEL：03-3571-7076

〒104-0061 東京都中央区銀座8-5-9 民友ビル4F
営業時間／PM5:30～AM1:00　定休日／日曜・祝日

南 健蔵・一子
E-mail：kenzominami_3371@i.softbank.jp

E.S.G
EXCITE SPORTS GYM

会長 山田 均

〒340-0041
埼玉県草加市松原5-7-2 B1
TEL・FAX 048-944-7620
E-mail esgkick7620@ezweb.ne.jp

関東種子島会

会長　　桑山　貢

事務局長 竹之内　康一

〒 340-0815　埼玉県八潮市八潮 2-24-13

TEL　048-995-4125

日昇製糖

鹿児島県西之表市
現和 3305-2

代表者　中村健次

TEL 0997-25-0079

FAX 0997-25-1101

HAMADA
DESIGN
Visual Identity Consultant

Corporate Identity System Design

浜田デザイン
東京都板橋区東坂下2-10-7
ウィスタリアマンション E3 〒174-0042
T:03(3965)9114 携:090(8436)2899
E-mail:hamada@hamada-design.net

- CI・BIの開発
- プロモーションの企画制作
- 屋内外広告看板、ディスプレイ
- 各種印刷物の企画制作

さいたま市＆鹿児島の
ホームページで情報発信をやっています
URL：http://saitama-kagoshima.org

バナー広告募集中！

1年間無料掲載
キャンペーン中！

お申し込みは事務局まで
TEL：048−791−7371
担当　赤井田裕樹

ヘルメット 発売開始!!

ALPHA
JAPAN LTD.

〒310-0841 茨城県水戸市酒門町 4343-3
TEL:029-247-7270 FAX:029-247-7187
E-MAIL:azuma.s@image.ocn.ne.jp
URL:http://www.aj-ltd.com
代表取締役社長 園田 東

錦江町関東大根占･田代会

よかどし

会　長　　岩元　定幸
副会長　　斜木　幹郎
副会長　　西中川良治
幹事長　　前田　俊作
会　計　　木之下洋文

第10回 記念総会・懇親会
（旧関東大根占町人会 創立40周年）
平成29年6月4日（日）
会場　水月ホテル鴎外荘

事務局：〒135-0043
東京都江東区塩浜 2-9-8-215
前田俊作方　電話：090-8743-7148

関東阿久根会

会長　**鳴川　洋一**

〒177-0045
東京都練馬区
石神井台 1-12-20

☎＆FAX 03-3904-3308

HOTEL SHIROYAMA
城山観光ホテル
KAGOSHIMA

〒890-8586 鹿児島市新照院町41番1号
TEL.099-224-2211(代)
http://www.shiroyama-g.co.jp

87キック（ヤナ）
フィットネスクラブ

住所　〒121-0062
東京都足立区
南花畑5-3-1
TEL　03-5856-6963
http://www.87kick.com/

ジュニアクラス

代表
WBCムエタイ日本
統一ウエルター級王者
健太

老若男女
会員募集中！
ダイエット
シェイプアップ
にも！

充実した練習設備

飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。お酒は適量を。
妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。

薩摩焼酎の証 SATSUMA SHOCHU
地理的表示「薩摩」及び品質を保証するマークについてはホームページでも紹介しています。
http://www.satsuma.co.jp　薩摩酒造株式会社

おじゃったもんせ！渋谷で鹿児島を味わう

個室・半個室から最大80名様まで貸切可能な大宴会場完備！

ふるさと会・同窓会・各種ご宴会承ります

マイク設備・プロジェクター完備（貸切利用の場合のみ使用できます）

キリシマイスター

鹿児島県
霧島市応援店
— 第１号店 —

鹿児島・九州 郷土料理居酒屋

おいどん渋谷店

☎03-3477-1491

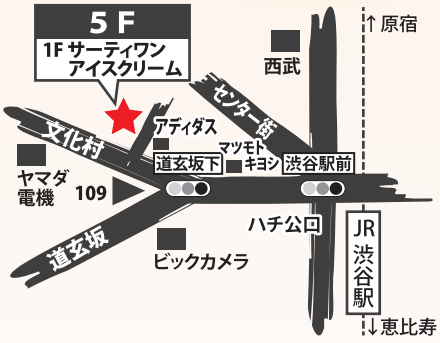
渋谷区宇田川町26-2 サンルイビル５Ｆ
ＪＲ・各線「渋谷」駅２分（渋谷109向い）

月～木
17:00～24:00（L.O.23:00）

金・土
17:00～翌4:00（L.O.翌3:00）

日・祝
16:00～23:00（L.O.22:00）

年中無休



〈グループ店舗〉 http://oidon.cc

■おいどん麻布店 ☎03-3589-0208
港区麻布台1-11-7-2F・3F【日比谷線「神谷町」駅３分】

■おいどん西新宿店 ☎03-3320-7071
新宿区西新宿5-10-13 【大江戸線「西新宿五丁目」駅１分】

■おいどん不動前店 ☎03-3493-1288
品川区西五反田4-30-9-B1【東急目黒線「不動前」駅すぐ】

■市川おいどん ☎047-329-1505
千葉県市川市真間1-16-9【JR「市川」駅8分、京成「市川真間」駅2分】

■五万米（ごまめ） ☎03-5570-2525
港区麻布台1-11-7-6F 【日比谷線「神谷町」駅３分】

■コスタ・デル・ソル ☎03-3464-4067
渋谷区道玄坂2-10-12-B1【ＪＲ・各線「渋谷」駅５分】

市川店はランチ営業しております

店長候補・女将候補
スタッフ募集中!!

マンション型枠工事のスペシャリスト

躯体、最高品質。

型枠大工募集中

株式会社 竹之内工務店　代表取締役 竹之内 康一

ホームページ http://www.takenouti.co.jp/

本　社／〒340-0815 埼玉県八潮市八潮 2-24-13　TEL：048-995-4125　FAX：048-995-6483

営業所／〒339-0036 埼玉県さいたま市岩槻区横根 1090　TEL：048-791-7371　FAX：048-791-7372　担当／常務取締役 赤井田 裕樹